

体力・地域スポーツ力向上推進事業【気仙沼市】

1 事業名

ICT等を活用した部活動支援事業

2 事業の目的と概要

本市「部活動での指導ガイドライン」を踏まえて効率的かつ効果的な部活動の運営に向け、県教育委員会と連携協定を締結しているソフトバンク株式会社及び仙台大学と連携して、タブレットを活用した遠隔地からの新しい部活動指導の在り方を検討し、部活動指導の質を高め、教員の業務改善を実現するとともに、生徒の体力・運動能力の向上を図る。

3 業務内容

(1) タブレットによる指導

- ・各校が対象種目から1～4競技を選択
- ・教授等による指導 月1回程度
- ・学生による指導 月2回程度

(2) ライブ配信によるWeb会議や指導

- ・顧問と指導者（教授，学生）の指導に関する事前，事後のWeb会議
- ・生徒と指導者（教授，学生）のライブ配信によるWeb会議
- ・種目（4競技）ごと，専門的な知見者（教授等・学生）によるライブ配信によるWeb指導



4 目標及び達成度

目 標	実 績
スマートコーチを活用した部活動の持続可能なモデルケースを構築する。	スマートコーチを活用して、定期的にフォーム等の動画を送ることで、1ヶ月毎の変化を見ることができ、改善点や課題がより明確になり、非常に効果的であった。
身体を動かす運動やスポーツに親しんだり部活動指導に満足したりする生徒を増やす。	専門的な指導を受けたトレーニングをすることで、技術等の向上を感じ、より意欲的にスポーツに取り組むようになった生徒が増えた。
専門的な技術指導ができる部活動顧問を増やす。 顧問の部活動に対する負担感を少なくする。	添削された動画を繰り返し見続けることで、ポイントをつかんだ指導ができるようになった。また、技術指導の面で研修の時間が短縮され、部活動に対する負担が少なくなってきた。